

きづな



発行 第32号 令和7年4月1日 討議資料

輝く半田 未来の会

半田市新栄町37番3

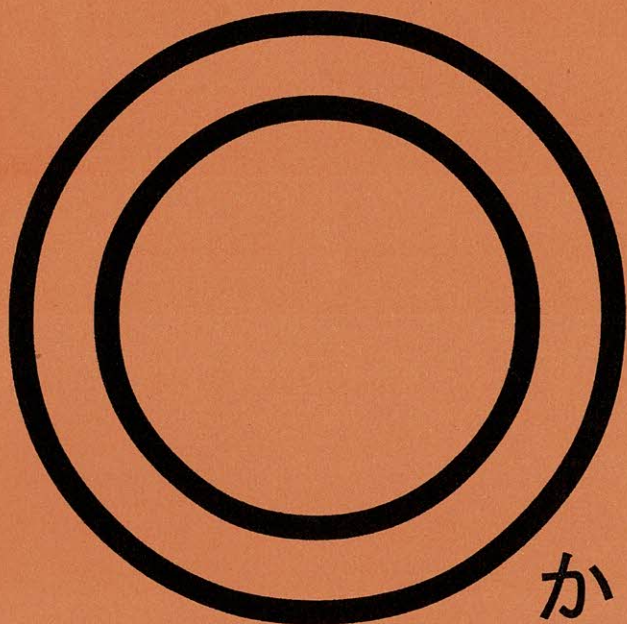
tel 0569-22-3398 fax 0569-22-3399

e-mail kagayaku-handa@na.commufa.jp

輝く半田市の未来を創る あなたのお話を聞かせて下さい

輝く半田未来の会 公式HP

決断と実行の半田市政の実現！



力強い市政をつらぬき、市民の安全と繁栄をもたらします
現在を直視し、輝く未来をつくる**決断と実行の政治**です

半田市民の命を守るための

赤レンガ広場に地域の中核病院を建設します

子育て家庭の豊かさの実現、第一歩として

幼稚園保育園小中学校の

給食費の無償化を実施します

**力強い半田市政を実現し
輝く半田市の未来をつくる
決めるのはあなたです！**

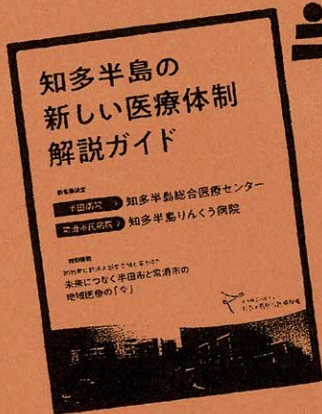
<https://kagayaku-handa.jp>
輝く半田未来の会公式HP



市民の生命・財産を守り、
安心して暮らせる街づくり
心豊かに暮らせる街づくり
これがトップの仕事です



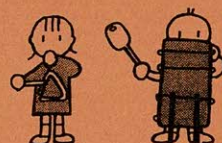
赤レンガ広場に高度医療を担う 半田市の中核病院を建設します



救命救急センターを擁し高度急性期医療に特化し、救急外来の中心として機能する、旧半田市立半田病院の知多半島総合医療センター(**新半田病院**)と、回復期リハビリテーション医療と地域包括ケアを担う、旧常滑市民病院の知多半島りんくう病院(**新常滑病院**)の二つの病院が、国が推進する**地域医療構想**に基づき**経営統合**して「**知多半島総合医療機構**」となりました

地域医療構想とは、中長期的な人口構造や地域医療の需要の質と量の変化を見据え、**医療機関の機能分化・連携**を進め、**良質且つ適切な医療を効率的に提供**できる体制の確保を目的とするものです

院長曰く、救急医療はどの地域でも医師が疲弊する大きな要因で、救急外来を従来の二つの病院から**新半田病院**のみにすれば医師のマンパワー不足が改善できる、と言う



地域医療構想に基づく経営ならば、救急機能は全て**新半田病院**に集約すべきで、**新常滑病院**に救急外来を残すべきではない
しかし、平日の日中は救急外来を新常滑病院に残します

院長曰く、**新常滑病院**の近くの住民がわざわざ**新半田病院**の救急に行かなくてもいいようにするため、と言う（経営統合の目的に最初から矛盾している）

開院早々から二病院が経営統合した核心的な目的に大きく反している
市域の中心にあった旧半田病院から遠く離れた場所への移転を正当化し、移転に対する否定的な議論を封じ込める為の経営統合であった事が露呈した



旧半田病院の移転により、半田市民の命と健康を守るべき
市域の中核病院が無くなり、命の危険がますます大きくなった

半田市域の中心である赤レンガ広場に、半田市民の命と健康を守るための、
救急医療を含む地域の中核病院（**赤レンガ病院**）を建設します

新半田病院は更に最高度医療に専念し、お金の稼げる病院にします
二病院による今の医療体制を早急に改革しなければ半田市民の命と健康は守れません



新半田病院は地域（知多半島全体）の災害拠点病院としての役割を担う



セントレアでの航空機事故をはじめ知多半島全体での災害拠点病院、被災した半田市民にとって**新半田病院**は余りにも遠すぎる、
東南海地震の発災時、半田市民は**新半田病院**までたどり着けるのか、
最高度の救急救命医療担う病院であっても、たどり着けなければ
その存在に意味がない、半田市民の命を守ることは出来ません

半田市民の命は赤レンガ病院で守ります

赤レンガ広場に建設する中核病院(赤レンガ病院)を含めた三つの病院の連携により
半田市の医療体制が確立し、半田市民の命と健康が守られる

半田市で育つ子ども達は最高の宝であり、守るべき半田市民の何物にも代え難き共有の宝です。未来の半田市を輝かせるこの宝である子ども達を大切に豊かに育てる事こそ、今、求められています、それは

安心して生み育てられる 子育て家庭の豊かさの実現



人口減少による街の衰退を防ぎ、人口を増やし街を活性化させるには、若い世代に半田市を選んでもらい、長く住んでいただく事が大切です。そのために、子ども達が伸び伸びと育つ豊かな街づくりをしなければなりません。子ども達の笑顔があふれる**子育て支援 愛知県一の街 半田市**を目指します。

第一歩として

幼稚園保育園小中学校の給食費の無償化を実施します

- ☆出産祝金の贈呈、一人目10万円、二人目20万円、三人目以降30万円
 - ☆保育園幼稚園の保育料を無料に、待機児童をゼロに、保育園・こども園・保育所での紙おむつの定額利用等、出来る限りの支援策を実施します
 - ☆トイレの改修等を進め小中学校の快適な環境を実現します
- これまで不足がちであった教育費への予算の重点配分を進めます

半田市で育つ何物にも代え難き共有の大切な宝である子どもを育てるお母さんに「人手」と「時間」をプレゼントできる政策を進めます



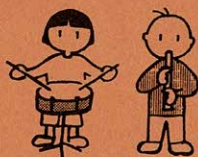
障がいを持った子どもの早期発見と適切な対応

10人に一人と言われる発達障がいを持った子どもさんを早期発見し、市保健センターが中心となって、その子どもさんにとって最も適切な対応が進められるよう、親御様と協力していきます



欠食児童生徒の解消

何らかの理由で三度の食事が取れていない児童生徒を早期発見し、その児童生徒が欠かさず三度の食事が取れるように致します。三度の食事が取れない事は「人としての尊厳」が損なわれています行政が最重要課題として真っ先に解決しなければならない課題です



もっともっと輝く半田市にするために、あなたのお話を聞かせてください

安全な街づくり

- ☆大地震等による被災想定・避難経路・避難場所の再検証で安全確保
- ☆地震時に居宅での被災を無くすための家具の固定化政策
- ☆災害後の通電火災の防止、感震ブレーカーの設置政策
- ☆劣化した道路の白線等の安全表示の明確化、交通安全の推進
- ☆主要道路での踏切遮断時間の短縮により交通の円滑化
- ☆名鉄知多半田駅西に送迎用の駐車帯と自転車置場を新規に設置



高齢者よ街に出よう

- ☆有意義な人生を送れるよう社会での活躍の場づくり
- ☆免許返納した方などにコミュニティーバスの無料パス
- ☆音楽・スポーツ・文化活動などの参加促進

市内経済の活性化、賑わいの街づくり

- ☆市の施策は、地元の会社・商店を優遇し、地元経済の活性化
- ☆観光資源の新たな発見と再認識を進め、観光施策の充実
- ☆武豊線高架下の有効活用をJR東海と協議し推進
- ☆廻船で栄えた昔を取り戻し、繁栄する港湾施策の推進



空家対策

住める状態の空家が沢山あります、この住宅を貸し資産運用で収益を上げ、借りる人は値打ちに借りられる、市は新住民を獲得出来る、市の経済活況に寄与する**三方良し**の政策の推進



市役所を変えれば、半田市は変わる！輝く未来のために！

市役所の職員の皆さんの意識改革、真に市民のための市役所づくり

誇りと情熱と使命感を持った働き方を進め、確実な説明責任と公平公正な対応

ふるさと納税の目標額を15億円とします。（約8億円の増収）

子育て支援策への原資とし、市民負担の軽減と市内の経済活性化

土曜・日曜・祝日の午前中に市民課を開庁します。市民本位の市役所

図書館・博物館・南吉記念館の開館日を増やします。利用者への便宜の向上



山本ひろのぶ 略歴

- S 2 4 半田市に生まれる
- S 4 7 愛知学院大学商学部を卒業
建設業界に就職
- S 5 9 山本博信建築事務所及び
行政書士事務所を開設現在に至る
- H 7 半田市議会議員初当選
以後連続 5期20年努める
- 保有資格 行政書士 一級建築士 防災士
一級土木施工管理技士 他
- 趣味 レク・インディアカ（ニュースポーツ）
スポーツ吹矢（四段挑戦中）
篆刻 篆書道 十円玉磨き
鉄道（旧国鉄JRの全線乗車）
新幹線武雄温泉一長崎間
金沢一敦賀間の乗車で
全線完全乗車の目標達成です



山本ひろのぶは

どこの政党にも、属していません
どこの利権業者とも、無関係です
どこの既得権業者とも、無関係です
完全無所属です、公平・公正で
市民一人ひとりに寄り添う
清潔な政治を実践します

決断と実行で
力強い半田市政を
実現します

<https://kagayaku-handa.jp>
輝く半田未来の会公式HP